

公表

事業所における自己評価総括表

| | | | |
|----------------|---------------------|-----|--------------|
| ○事業所名 | 放課後等デイサービスLiebeままはら | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年 2月 1日 | | 2026年 2月 15日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 12名 | (回答者数) 8名 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年 2月 16日 | | 2026年 2月 28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 5名 | (回答者数) 5名 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 3月 1日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|---|
| 1 | 活動プログラムが固定化されないよう、毎日異なった活動内容を提供している。 | 運動・工作・実験・音楽療法・SST・LST・食育・外出活動・季節の行事等の様々な分野の集団活動を取り入れ、楽しみながら他者と自然に関われる空間作りを意識している。 | 集団活動の中でも役割設定や難易度調整を行い、児童一人ひとりの発達段階や特性に応じた参加ができるようサポートする。 お子様や保護者様からのご要望も取り入れながら、チームで活動プログラムを立案、運営できるように計画していく。 |
| 2 | 広い支援空間を活かし、遊びの内容ごとで空間分けを行い、お子様がそれぞれでやりたい遊びを安全に楽しめている。 | お子様の腰の高さ程のパーテーションを活用し、静と動の遊びの空間を物理的に分けている。高さのあるパーテーションを使用することで、お子様の視覚にも入りやすく、分かりやすい空間作りを行っている。 | エリアごとの遊び内容を提示し、お子様の成長や利用状況に応じて柔軟にエリア構成を変更し、常に最適な支援空間を整備する。 |
| 3 | SNS等を活用しイベントや日々の様子、活動風景などを発信していること。 | 活動風景やお子様の日々の様子だけでなく、スタッフ紹介等を行い安心して施設を利用して頂けるようにしている。 リーベグループ全体のSNSとなっているため、他施設の様子も保護者様にご覧いただけるようになっている。 | 活動の様子だけでなく、「ねらい」や「育ちのポイント」もあわせて発信し、支援の意図や成長の過程が保護者様に伝わるよう工夫する。 また、写真や動画の掲載時には個人情報やプライバシーに十分配慮し、安心してご覧いただける運用体制を徹底する。 |

| | 事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|--|---|---|
| 1 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等が定期的に行えず、保護者同士の交流の機会が少ない。 | 保護者のお仕事の関係もあり、参加しやすい形式や時間帯の検討や調節が難しいと考える。 また、職員配置や安全管理体制の調整が必要となるため、実施に向けた体制整備が課題となっている。 | アンケート等を実施し、保護者様のニーズを把握し、交流会およびきょうだいや保護者向けイベントを年間計画に明確に位置付け、計画的に準備・実施できる体制を整えます。 |
| 2 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会を設けられていない。 | 本施設の活動時間と地域の関係機関の活動時間が異なる為、時間の調整に課題がある。 | 近隣の公共施設への訪問等から行い、地域開催のイベント等に積極的に参加していく。 |
| 3 | 毎月避難訓練は行っているが、引き渡し訓練等の保護者様参加型の活動プログラムの立案を定期的に行っていない。 | 保護者様の参加可能時間帯の把握や日程調整が十分にできていない。 | 保護者様への事前説明資料を作成し、参加の流れを分かりやすく周知しますし、年1回以上保護者参加型引き渡し訓練を年間計画に位置付け、計画的に実施します。 |